

「春高バレー」、初出場の大社高校が初戦を突破



全日本バレーボール高校選手権大会は、通称「春高バレー」とも呼ばれ、都道府県代表の52校が出場する大会です。大社高校は、東京体育館で開催された第68回大会の島根県女子代表として初出場し、1月5日開催の1回戦で天理高校(奈良県)から全国大会初勝利を挙げました。細田学園(埼玉県)との2回戦には敗れましたが、1、2年生で編成する同チームには、今後のさらなる活躍が期待されるそうです。

1,501人ハタチの晴れ姿



1月10日、県立浜山体育館「カミアリーナ」で平成28年成人式を開催しました。

式典では、長岡市長が「地域社会や周囲の人のために貢献できるよう、考え、行動する大人になってほしい」と

あいさつし、新成人を代表して2人が、将来の目標や、お世話になった人への感謝の言葉、また、ふるさと出雲への思いを述べました。

中学校在学当時の先生方17人がサプライズゲストとして登壇されると、会場は大盛り上がり。最後に、竹内まりやさんが作詞作曲した「愛しきわが出雲」を全員で合唱しました。



とんど火に願いを込めて～ かめやまとんど祭

1月11日、大社町杵築東のかめやま広場で、恒例となったとんど行事が行われました。地元2町内と出雲教、県立古代出雲歴史博物館で実行委員会が組織され、今年で7回目の開催となりました。神職が前日に火きり臼で採ったご神火を使って、寄せられた正月飾りなどに点火。参加者は舞い上がる炎を囲んで一年間の無病息災などをお祈りしました。



「つながる学校」佐田中学校新校舎・体育館が竣工

1月16日、佐田中学校の新校舎・体育館の竣工式が、生徒、教職員と関係者約230人が参加して行われました。地域の皆さんも参加したワークショップの意見も反映し、地域社会、歴史・風土・自然環境、学習や活動と「つながる学校」を設計の基本とする校舎は、ホームルームと4教科の専用教室を設置した県内初の「教科教室型校舎」となっています。また、出雲国風土記「高層神殿」追体験事業で使用された巨木「御柱」を1階ホールに設置したほか、市内産の木材をふんだんに使用。さらに、災害時の避難場所など、地域での利用にも考慮したつくりとなっています。式では、生徒会長の岩崎朱里さんが「旧校舎がなくなるのは寂しいですが、築かれた伝統を受け継ぎ、新校舎でも新しい伝統を積み重ねたいです。」と希望を込めてあいさつをしました。



地元 吉栗山から伐り出されたスギの御柱



| | | |
|-----|----------|----------|
| 人口 | 175,122人 | 前月比 (+4) |
| 男性 | 84,779人 | (+20) |
| 女性 | 90,343人 | (-16) |
| 世帯数 | 63,012世帯 | (+93) |

[平成28年1月31日現在]

3月の市税・保険料の納期限

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料(第9期)の納期限は
3月31日(木)です。 期限までに忘れずに納めましょう。